

令和3年第1回定例会（6月議会）

予算特別委員会教育公安分科会
教育公安委員会提出資料
（予算及び付託議案審査関係資料）

令和3年6月21日

教 育 委 員 会

目 次

総務課

- ・ 私立高等学校学習環境改善事業 1

総務課・高校教育課・特別支援教育課

- ・ 修学旅行キャンセル料等支援事業 2

総務課施設整備室

- ・ 県立学校施設等安全対策事業 3
- ・ (新)金足農業高等学校整備事業 4
- ・ (新)湯沢高等学校整備事業 6
- ・ (新)栗田支援学校整備事業 8

高校教育課

- ・ 高等学校学習環境等整備事業 10

特別支援教育課

- ・ 教育的ニーズに応じた特別支援学校施設等整備事業 11

生涯学習課

- ・ (新)社会教育施設における感染症対策事業 12
- ・ 秋田県美術品取得事業 13

保健体育課

- ・ (新)全国大会等出場校感染検査支援事業 14
- ・ (新)秋田県地域運動部活動推進事業 15

私立高等学校学習環境改善事業

教育庁総務課

1 目 的

I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、私立高等学校が実施する I C T環境の整備に対し助成する。

2 概 要

(1) 対象者

県内に高等学校を設置している学校法人

(2) 対象経費

①学習者用コンピュータ 1, 7 9 2 台 (補助上限額 4 5, 0 0 0 円/台)

※国庫補助対象となっている低所得世帯を除く生徒分

②大型提示装置、実物投影機 各 7 6 台

③電源キャビネット 4 9 台

(3) 補助率

原則 1 / 2 以内

3 補正予算額

9 8, 4 7 6 千円 (国 9 8, 4 7 6 千円)

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

※国庫補助事業

低所得世帯の高校生に対する貸与等を目的とする端末整備 (国直接補助)

・対象者 端末整備を行う学校法人

・人 数 3 2 6 人 (見込み)

令和 3 年度高校生奨学給付金受給者

・補助率 原則 1 / 2 以内 (上限 4 5, 0 0 0 円)

修学旅行キャンセル料等支援事業

教育庁総務課
高校教育課
特別支援教育課

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行を中止又は延期した場合のキャンセル料等について、保護者等の負担となる経費を支援し、経済的な負担軽減を図る。

2 概要

(1) 対象者

- ①私立学校 生徒の保護者等を支援する学校法人
- ②県立学校 児童生徒の保護者等

(2) 対象経費

- ①交通費（鉄道・バス）及び宿泊料等のキャンセル料
- ②企画料
- ③返金手数料

(3) 補助率

10 / 10

(4) 上限額

1人当たり12,060円（旅行先が東北地方の場合は6,030円）

3 補正予算額

92,333千円（ \ominus 92,333千円）

内訳

- ・総務課分 8,840千円
- ・高校教育課分 81,273千円
- ・特別支援教育課分 2,220千円

県立学校施設等安全対策事業

総務課施設整備室

1 目的

県立学校と教育施設における新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」に対応したトイレの洋式化及び自動水栓化を行う。

2 概要

(1) トイレの洋式化

①対象施設

- ・県立学校 44校 (中学校・高等学校 38校、特別支援学校 6校)
- ・教育施設 5施設 (埋蔵文化財センター、あきた文学資料館、生涯学習センター、保呂羽山少年自然の家、岩城少年自然の家)

②改修予定数

748個 (県立学校 703個、教育施設 45個)

(2) 自動水栓化

①対象施設

- ・県立学校 53校 (中学校・高等学校 41校、特別支援学校 12校)
- ・教育施設 1施設 (総合教育センター)

②改修予定数

1,441個 (県立学校 1,388個、教育施設 53個)

3 補正予算額

443,300千円 (⊕188,089千円 ⊖255,211千円)

(1) トイレの洋式化

内訳 一般需用費 (修繕費) 299,200千円

(2) 自動水栓化

内訳 一般需用費 (修繕費) 144,100千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(新) 金足農業高等学校整備事業

総務課施設整備室

1 目的

金足農業高等学校の本校舎は建築後49年以上が経過し、校舎棟及び各施設の老朽化が著しいことから、現在地での改築を行い、先進的な農業教育活動が展開できる環境を整備する。

2 概要

令和3年度から令和5年度までの継続費を設定し、基本・実施設計等を行う。

3 補正予算額

(1) 継続費 総額：344,238千円

年度	年割額(千円)	財源内訳(千円)	
令和3年度	63,807	債 57,400	○ 6,407
令和4年度	248,622	債 198,100	○ 50,522
令和5年度	31,809	債 28,600	○ 3,209
総額	344,238	債 284,100	○ 60,138

(2) 令和3年度予算の内容

委託料 63,500千円(基本設計)

事務費 307千円(報償費、旅費、一般需用費)

4 主要な施設の概要

名称	構造-階数	延べ面積(m ²)
校舎・管理棟	RC-4	7,739
農業関連施設	RC-2、S-1、W-1	2,613
第二体育館	S-1	1,112
総合武道場	S-2	1,634
セミナーハウス	W-2	680
その他屋外施設	W-1	571
合計		14,349

※構造 RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造

5 スケジュール

	令和3年度					令和4年度												令和5年度														
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
業務委託	基本・実施設計(18ヶ月)																															
																		事前家屋調査(6ヶ月)														
																		地質調査(6ヶ月)														
																		電波障害調査(4ヶ月)														

※工事予定期間：令和5年度～令和10年度

(新) 湯沢高等学校整備事業

総務課施設整備室

1 目的

湯沢高等学校の本校舎は建築後47年以上が経過し、校舎棟及び各施設の老朽化が著しいことから、現在地での改築を行い、充実した学習活動が展開できる環境を整備する。

2 概要

令和3年度から令和5年度までの継続費を設定し、基本・実施設計等を行う。

3 補正予算額

(1) 継続費 総額：297,160千円

年度	年割額(千円)	財源内訳(千円)
令和3年度	95,991	債 54,800 ー 41,191
令和4年度	180,885	債 144,200 ー 36,685
令和5年度	20,284	債 18,200 ー 2,084
総額	297,160	債 217,200 ー 79,960

(2) 令和3年度予算の内容

委託料 95,603千円(活断層調査、基本設計)

事務費 388千円(報償費、旅費、一般需用費、使用料)

4 主要な施設の概要

名称	構造-階数	延べ面積(m ²)
校舎・管理棟	RC-4	7,889
第二体育館・武道場	S-2	1,819
屋外運動部室	W-1	179
駐輪場	W-1	240
合計		10,127

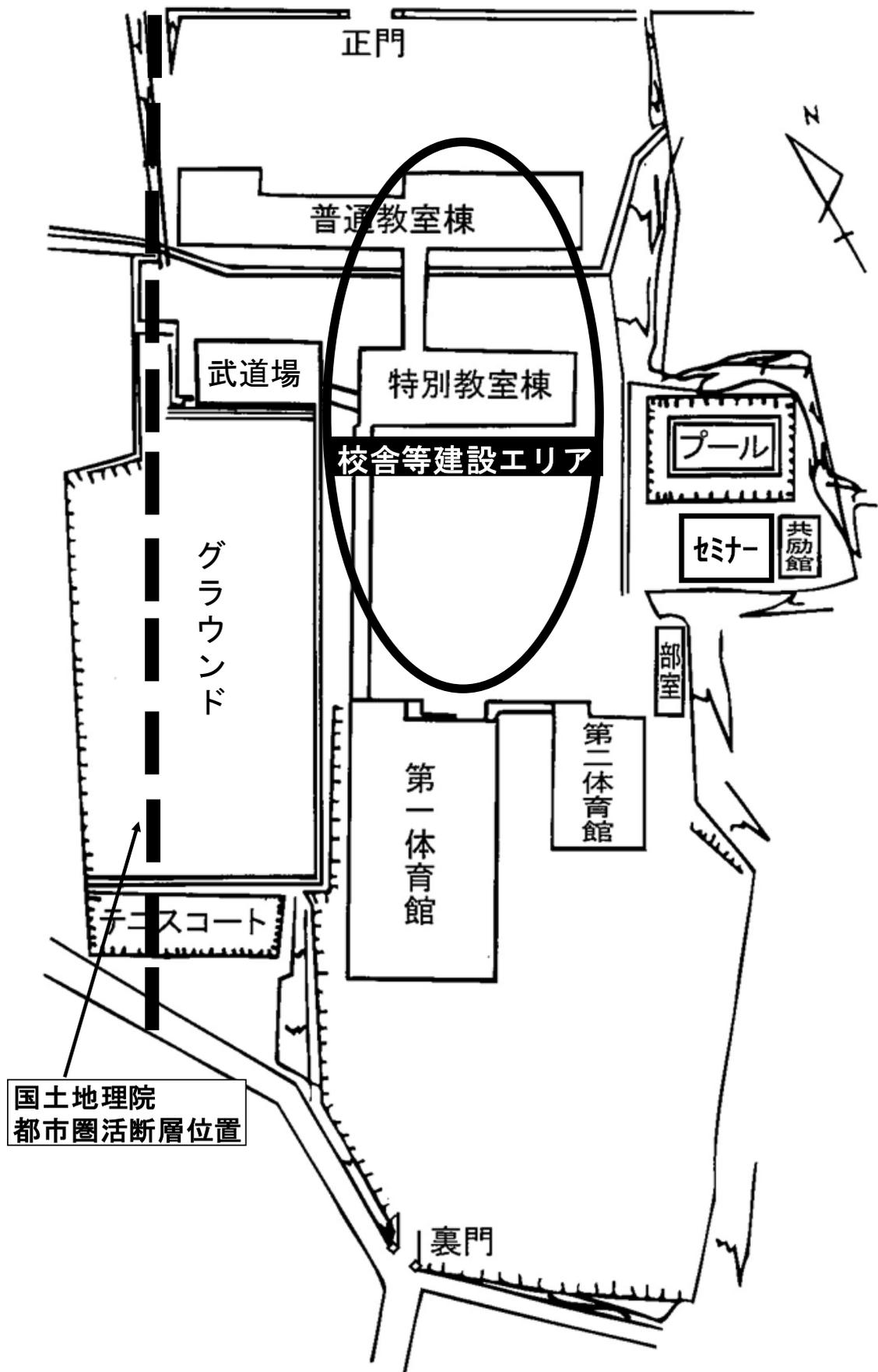
※構造 RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造

5 スケジュール

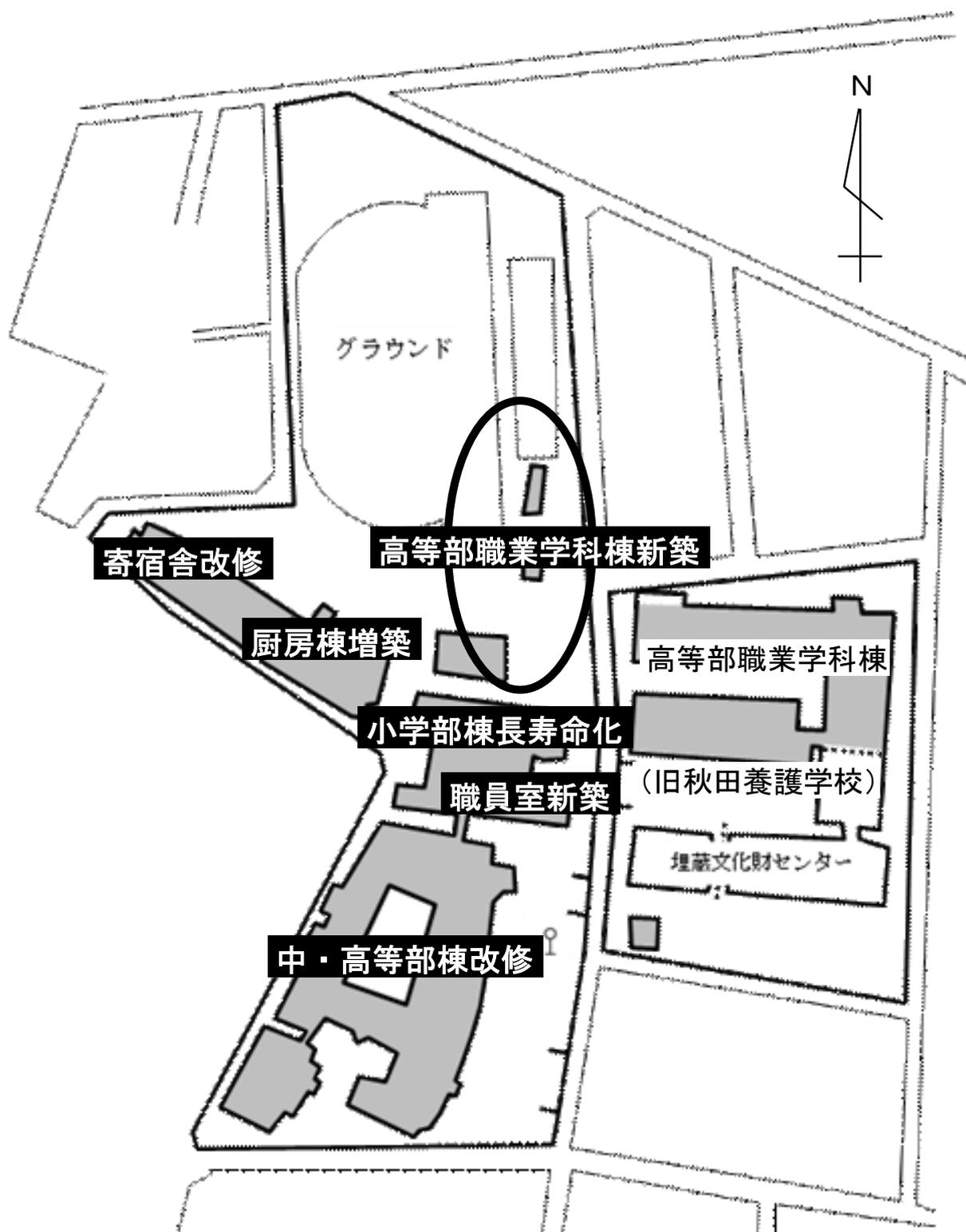
	令和3年度					令和4年度												令和5年度														
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
業務委託						基本・実施設計(18ヶ月)																										
												事前家屋調査(8ヶ月)																				
												地質調査(6ヶ月)																				
												電波障害調査(4ヶ月)																				
	活断層調査(5ヶ月)																															

※工事予定期間：令和5年度～令和10年度

6 校舎配置予定図



6 校舎配置予定図



高等学校学習環境等整備事業

高校教育課

1 目的

社会の変化に柔軟に対応し、生徒の多様な能力を伸ばすための教育を充実させるため、高等学校の学習環境を整備する。

2 概要

- (1) 工業高校実習設備の整備
大曲工業高校他4校（シーケンス実習装置等）
- (2) 農業・水産高校実習設備の整備
秋田北鷹高校他4校（乗用草刈機等）
- (3) 統合校実習設備の整備
能代科学技術高校（ポンプ性能実験装置等）

3 補正予算額

40,985千円（ \ominus 40,985千円）

- (1) 工業高校実習設備
内訳 備品購入費 5,666千円
- (2) 農業・水産高校実習設備
内訳 備品購入費 2,990千円
- (3) 統合校実習設備
内訳 備品購入費 32,329千円

教育的ニーズに応じた特別支援学校施設等整備事業

特別支援教育課

1 目的

新型コロナウイルス感染症対策のため、特別支援学校のスクールバスを増便し乗車する児童生徒の少人数化を進める。

2 概要

(1) 特別支援学校スクールバス整備事業

乗車する児童生徒が特に多い経路について、バスを購入して増便する。

- ・稲川支援学校：大型1台、小型1台
- ・天王みどり学園：大型1台

(2) 特別支援学校スクールバス感染症対策事業

登校時に乗車する児童生徒が特に多い経路について、バスの運行委託及び借り上げにより増便する。

- ・運行委託 能代支援学校、稲川支援学校
- ・借り上げ 天王みどり学園、ゆり支援学校
- ・期間 令和3年8月26日から令和4年3月21日まで

3 補正予算額

79,300千円(国79,300千円)

(1) 特別支援学校スクールバス整備事業	55,775千円
内訳 備品購入費	55,588千円
諸経費(自賠責保険料、重量税)	187千円
(2) 特別支援学校スクールバス感染症対策事業	23,525千円
内訳 委託料	4,393千円
使用料及び賃借料	19,132千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(新) 社会教育施設における感染症対策事業

生涯学習課

1 目的

社会教育施設と利用者とは、オンライン上で各種情報をやりとりできるようにするため、情報発信等に必要な機器の整備を行う。

2 概要

(1) 対象施設

県立美術館、県立近代美術館、県立博物館、県立図書館、生涯学習センター、自然体験活動センター（あきた白神体験センター）、生涯学習課

(2) 機器の整備

情報発信用パーソナルコンピュータ、配信用ビデオカメラ（各7台）

(3) 活用する業務

- ・セカンドスクール、講演会、スマートカレッジ等の開催
- ・市町村教育委員会、市町村図書館、関係団体等への支援

3 補正予算額

1, 764千円 (⑩1, 764千円)

内訳 備品購入費 1, 764千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

秋田県美術品取得事業

生涯学習課

1 目的

本県の近現代美術の流れを展望できるよう、県ゆかりの作家の作品を収集するとともに、その作家に大きな影響を与えた作品等も併せて収集し、郷土の宝として広く県民に公開する。

なお、購入作品の作家、^{ふくだとよしろう}福田豊四郎（1904年生－1970年没）は、小坂町出身で日本画壇における先駆的画家であり、作品の多くは故郷秋田を主題としている。

2 概要

No.	1	2	3
種別	日本画		
作家名	福田豊四郎		
作品名	いろり 「囲炉裏（わがうたは ふるさとのうた）」	しだ 「歯朶」	たき 「滝」
制作年	1935（昭和10）年頃	1955（昭和30）年	1955（昭和30）年
仕様	紙本着色・軸装	紙本着色・額装	紙本銀地着色・4曲1隻
寸法（cm）	137.0×33.0	87.0×63.0	168.0×256.0
作品			
購入額	500千円	800千円	3,000千円

3 補正予算額

4,300千円（④4,300千円） ※美術品取得基金から繰入
内訳 備品購入費 4,300千円

※取得及び購入額は「秋田県美術品取得基金収集委員会」で審議済

※令和2年度末の美術品取得基金の残額は528,782千円

(新) 全国大会等出場校感染検査支援事業

保健体育課

1 目的

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国大会及び東北大会等に出場する部員等が大会出場前後にPCR検査を行う場合の経費を支援する。

2 概要

(1) 対象者

全国大会及び東北大会等に出場した部員・引率者等

(2) 対象大会

全国組織及び東北地区の各連盟（高体連・高野連・中体連・高文連等）が主催・共催する大会及び全国障害者スポーツ大会

(3) 検査方法

PCR検査キット（唾液による検体採取）による検査

①大会出場前

主催者の要請に応じて、大会出発日にあわせて検査を行う

②大会出場後

帰県後、5日目以降に検査を行う

(4) 費用負担

なし（全額県負担）

3 補正予算額

259,120千円（②259,120千円）

内訳 一般需用費（消耗品費） 420千円

役務費（検査費用、配送料） 258,700千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

(新) 秋田県地域運動部活動推進事業

保健体育課

1 目 的

スポーツ庁が進める令和5年度以降の「休日の部活動の段階的な地域移行」に向けて、地域人材の確保や費用負担のあり方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組み、研究成果を普及することで休日の地域部活動の展開につなげる。

2 概 要

(1) 実施方法

指定モデル地域（2市町）の中学校で、運動部が休日（土日・祝日）に活動する場合、地域の団体等が主体的に指導を行うほか、事業報告会等により実践事例の共有・普及を図る。

(2) 指定地域及び部活動数

- ・能代市（5部活動）
- ・羽後町（3部活動）

(3) 実施期間

令和3年7月中旬から令和4年3月中旬

(4) 指導者

各市町が選定した各競技の専門性の高い者

3 補正予算額

2, 209千円 (国2, 209千円)

内訳	委託料（各市町への委託料）	2, 140千円
	※市町内訳	
	能代市	996千円
	羽後町	1, 144千円
	報告会経費（報償費、旅費、需用費）	69千円